

# 飲食店における「ワクチン・検査パッケージ」に関する技術実証の実施結果

「コロナからミナミを復興する商人(あきんど)の会」の協力を得て、国と共同で「ワクチン・検査パッケージ」に関する技術実証を実施

## 実施時期

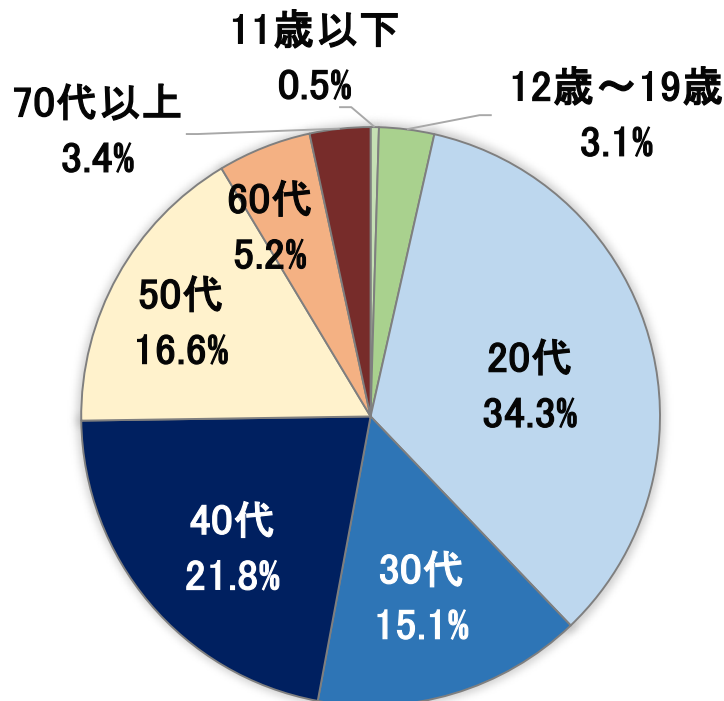
令和3年10月25日(月)～10月29日(金)  
ディナータイム(概ね17時～23時)

## 協力店舗

大阪ミナミの飲食店 12店舗



## ▼来店者の年齢構成(来店者アンケートより)



N=650

## ▼来店者数(店舗からの報告より)

(人)

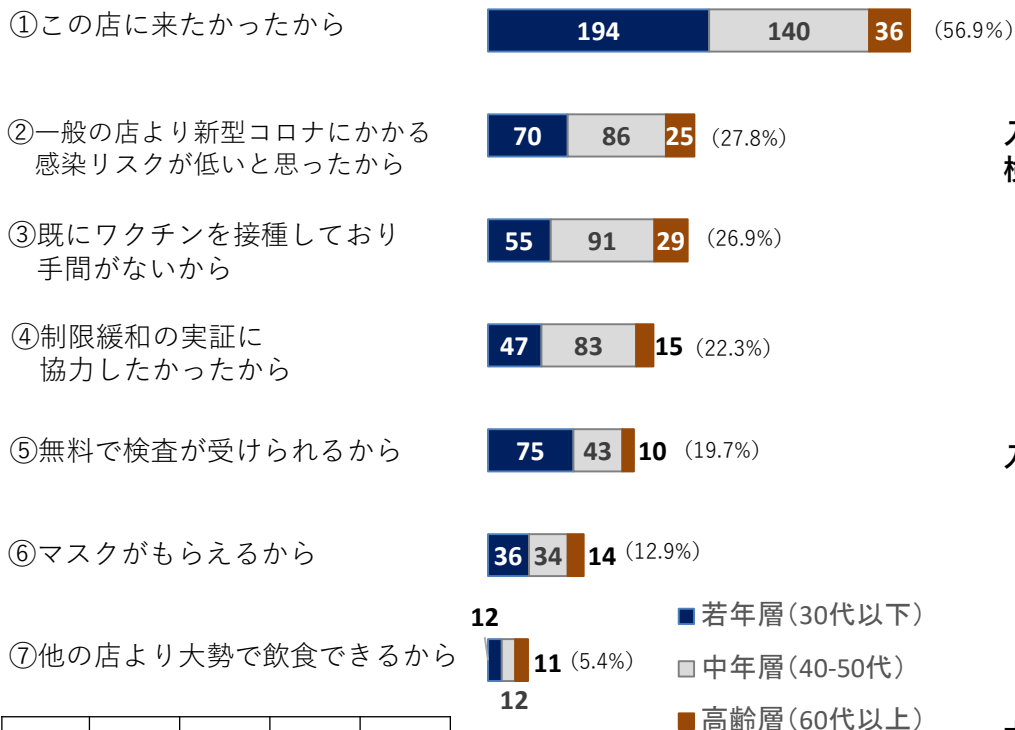
来店者数	ワクチン接種済証	陰性証明	抗原検査	子ども
816	418	4	389	5
100%	51.2%	0.5%	47.7%	0.6%

○マスク配布件数 535

○大阪コロナ追跡システム登録件数 228

# 技術実証結果概要（来店者アンケートより）

## ▼実証に参加した理由（複数回答）



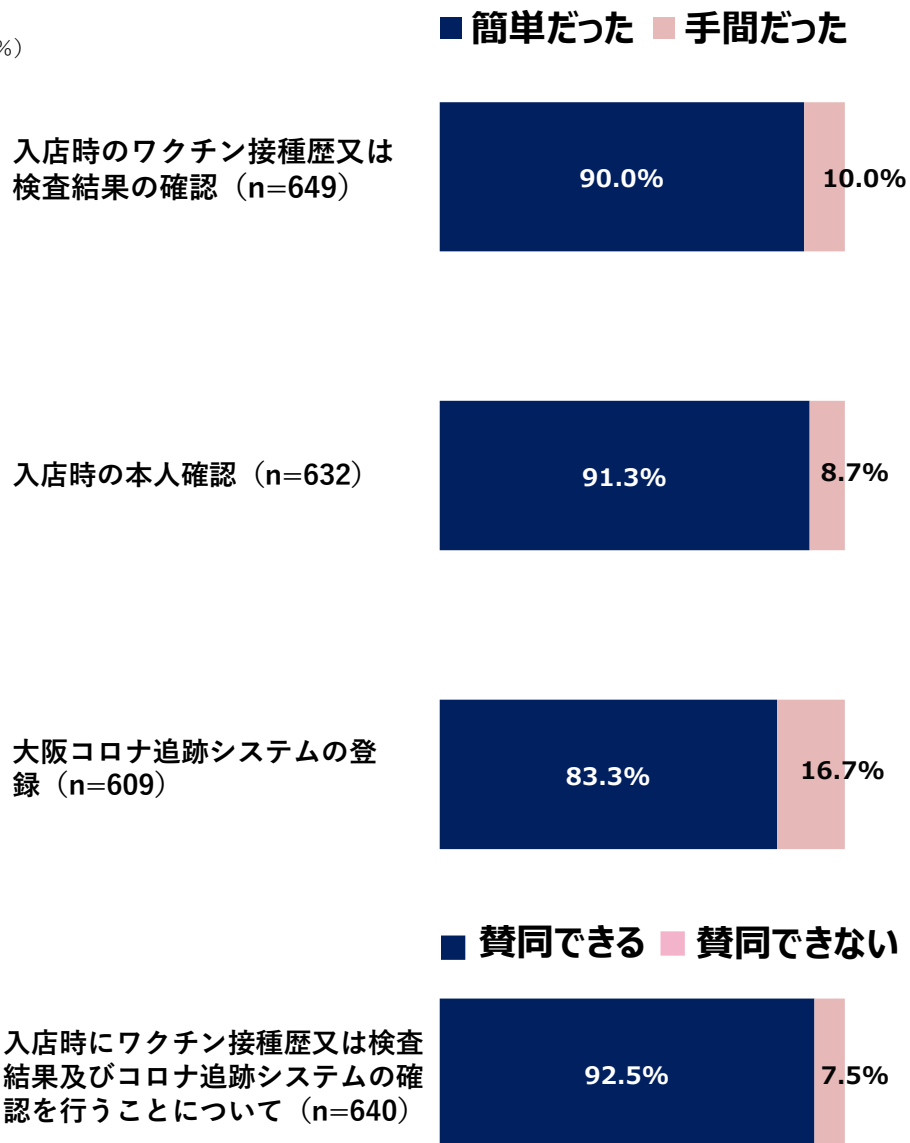
**若年層**  
他の年齢層と比べ、「ワクチン接種をしており手間が無かった」、「実験に協力したかった」という理由が**少なかった**。

**中間層**  
他の年齢層と比べ、「実証に協力したかった」という理由が**多かった**。

**高齢層**  
他の年齢層と比べ、「ワクチン接種をしており手間が無かった」という理由が**多かった**。

■ 統計上、他の年齢層より多かった  
■ 統計上、他の年齢層より少なかった

## ▼実証の内容について（単一回答）



■ 簡単だった ■ 手間だった

■ 賛同できる ■ 賛同できない

# 技術実証結果概要（飲食店アンケート・インタビューより）

▼実証で困難に感じたこと（複数回答） ※主なもの	
ワクチン接種歴の確認に手間がかかった	6
お客様にワクチン接種歴等の確認が必要なことを説明するのが難しかった	6
ワクチン接種済証等を忘れてくるお客様が多かった	6
ワクチン未接種のお客様に検査を拒否された	5
QRコードの読み取りをお願いするのが面倒だった	4

## その他意見（主な意見）

- ・平日で、来客が少ないので対応できたが、現在の手順では混雑時には対応できない
- ・抗原検査の会場まで遠いとハードルが高い。抗原検査を各店舗が実施するのは不可能(場所・スタッフ)
- ・外国人の来客への対応が難しかった。外国人アルバイトによる来客への説明が難しかった

▼ワクチン・検査パッケージ採用の意向（単一回答）	
積極的に参加したい	0
認証の要件にされたり、導入により制限が緩和されたら採用する	7
お客様からの要望があれば、採用する	1

## 【来店者】

- ✓ 技術実証に参加した理由は「この店に来たかったから」が56.9%で最も多い
- ✓ 入店時のワクチン接種歴の確認や本人確認については、9割以上が「簡単」と回答

## 【店舗】

- ✓ 実証に対する店舗の負担は大きかった
- ✓ 特に、抗原検査は店舗の負担感が大きかった。飲食店での実施は困難という意見が多数あった
- ✓ 来客・店舗の従業員とも外国人が多く、インバウンドに対応した仕組みを求める意見があった